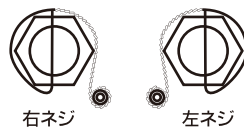


このたびは、**KTC** ワイヤーツイスター (No.WTP-210) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をより安全・適切にお使いいただく為、この取扱説明書をお読み下さい。
取扱説明及び表示の注意事項や使用方法を十分にご理解いただいた上で正しくお使い下さい。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

使い方

- ① ロックを解除します。
はじめにグリップ (図1-D) を強く握って、ワイヤーツイスターのロックを解除します。
- ② ワイヤーをボルト・ナットにセットします。
ボルト・ナットにワイヤーを通し、ワイヤーの片方を曲げて両端を合わせ、時計方向に軽くひねっておきます。(図2-a,b)
※ボルト・ナットにあらかじめ穴をあけ、きれいに面取りしておいてください。カエリが残っているとワイヤーが切れる恐れがあります。
- ③ ワイヤーをつかんでロックします。
合わせた2本のワイヤーをくわえ部 (図1-A) の先端でつかみ、グリップ (図1-D) を強く握り、スライダー (図1-B) を矢印方向へスライドさせてワイヤーツイスターをロックします。(ロックした状態を確認してください)
余分なワイヤーは切り欠き部 (図1-A) に通しておきます。
- ④ ワイヤーをツイストします。
片手で軽く保持しながら図1-Cを引っ張ります。(図2-c)
本体が回転してワイヤーがツイストされていきます。(5cmに8~10回程度にツイストしてください。)
- ⑤ ④を繰り返します。
ツイスト部分が長く必要な場合は、図1-Cを押し戻し、④を繰り返して行ってください。(図2-d)
- ⑥ ワイヤーを固定します。
ツイスト作業が終わったら、ツイストされたワイヤーを近くのボルトなど適当なところに固定します。
右ねじの場合は右図のように、逆ネジの場合は逆方向にボルト・ナットの締まる方向へワイヤーを取り回してください。
- ⑦ 端を処理します。
あまったワイヤーは切断部 (図1-A) でカットしてください。



注意

- ・1度使用したワイヤーは安全のため再使用は避けてください。
- ・ワイヤーは可動パーツに干渉しないように取り回しに注意してください。
- ・ワイヤーの切断面は非常に鋭利になっています。ご注意ください。

参考

図3はワイヤーロック方法の一例です。ボルト・ナットの種類や位置に応じてワイヤーの取り回し方法を工夫してください。

図1 本体図

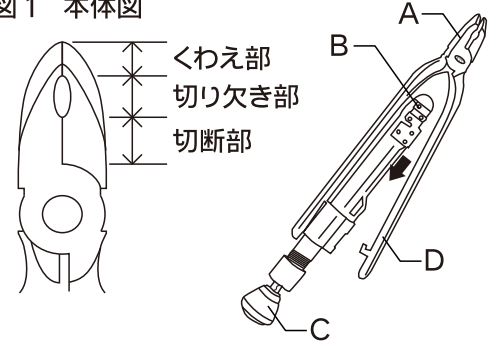


図2 手順

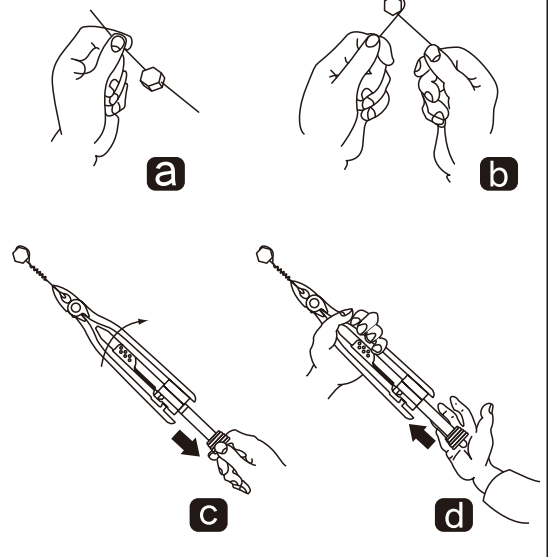
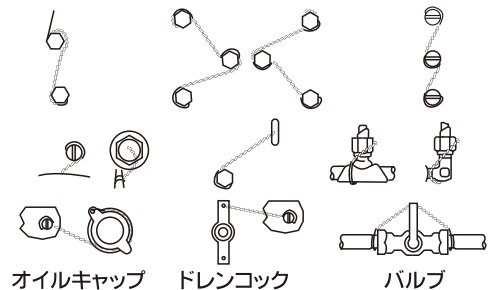


図3 ワイヤー取り回し例



製造国：米国 販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地

本製品の問い合わせは、お客様窓口又は最寄りの下記営業所までお寄せ下さい。

お客様窓口(ものづくり/お客様センター)
受付時間：9:00~12:00/13:00~17:00
(土・日・弊社休業日除く)
TEL:0774-46-4159
FAX:0774-46-4359
Email/support@kyototool.co.jp
URL http://www.kyototool.co.jp/

支店 TEL/東京 03(3752)2261/名古屋 052(882)6671/近畿 0774(46)3711
営業所 TEL/札幌 011(824)0765/仙台 022(231)6322/金沢 076(291)4546/広島 082(273)0202
/四国 087(869)4474/福岡 092(441)5637

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。